

高能率水田用除草機を活用した水稻有機栽培体系

○機械除草とその他の雑草防除技術を組み合わせることで効果的に雑草を除去が可能。

- ・ 持続可能な環境調和型農業への貢献： 化学農薬の代替化、有機栽培面積の増加
- ・ 生産者に与える影響： 有機栽培における雑草防除の省力化

- 機械除草に加えて、
 - ・ 2回代かき（複数回代かき）
 - ・ 米ぬか等有機物の表面散布
 - ・ 深水管理
 などを現場の状況に合わせて実施

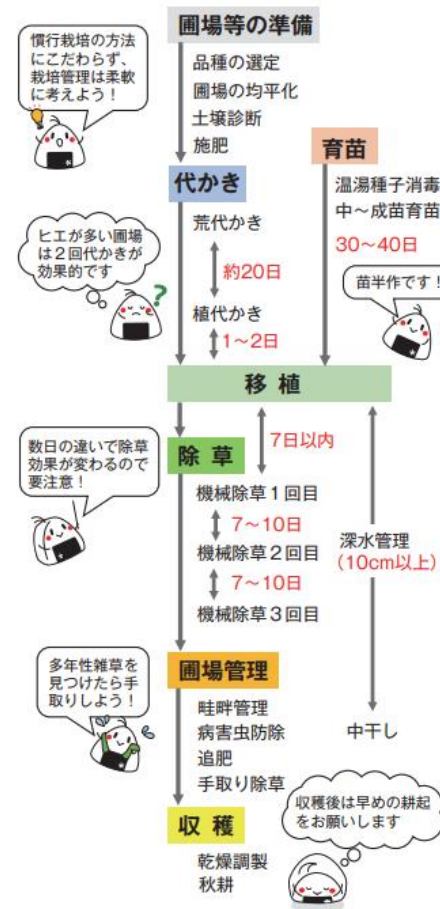
高能率水田用除草機とは

- 農研機構とみのる産業(株)などが共同で開発した除草専用機
- 除草装置を車体中央に配置



除草部を目視しながら作業できる

イネや雑草の状況を
作業者が目視でき、
高速で欠株の少ない
除草が可能

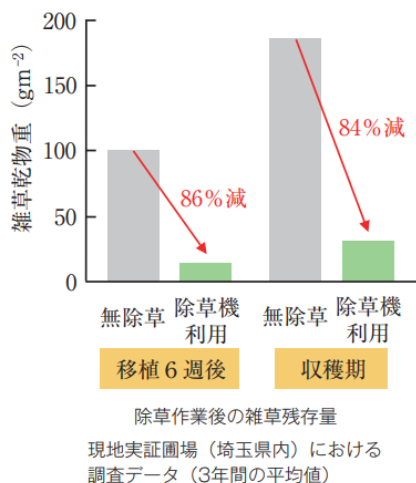


出典：農研機構

高能率水田用除草機を活用した水稻有機栽培体系

導入メリット

- 本機による除草作業を適期に実施し、深水管理などの耕種的な雑草防除技術を組み合わせることで、**8割以上の雑草を除去**することが可能
- 除草に係る労働時間は収穫期の手取り除草などを含め 3.7時間/10a 程度
⇒ 既存の有機栽培（約 10 時間/10a）に比べて **半分以下** となり省力的



作業別の10a当たり労働時間

	実証経営		統計値	
	有機実証体系	慣行栽培	環境保全型農業推進農家の分析調査(2003・全国)	
			有機栽培	慣行栽培
種子予播・育苗	3.8	2.8	3.3	3.2
耕起整地	4.6	4.6	3.6	3.2
基肥	1.1	0.8	1.2	0.9
田植	2.9	2.9	3.1	3.1
追肥	1.5	0.7	0.4	0.6
除草	3.7	1.2	10.0	1.6
管理	7.2	6.3	7.0	4.1
防除	0.0	0.0	0.2	0.8
刈取・脱穀	3.0	3.0	2.8	2.8
乾燥	1.1	1.1	1.3	1.5
生産管理労働	3.7	0.6	1.7	1.1
上記計	32.6	24.0	34.7	23.0

詳細情報

① 高能率水田用除草機を活用した水稻有機栽培の手引き（農研機構2020）

https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/pamphlet/tech-pamph/134805.html

雑草対策を中心に、圃場選びや育苗から、病害虫対策、収穫後の圃場管理までの最新の有機栽培体系を掲載

② 高能率水田用除草機を活用した水稻有機栽培体系標準作業手順書（農研機構2021）

https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/laboratory/naro/sop/140574.html

本体系の導入時に参考となる最新の技術体系や現地試験に基づく評価結果等を掲載



出典：農研機構